

庁議の概要

開催日 平成27年6月1日（月）

◎項目

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 介護保険事業の円滑な運営について

（地域福祉部）

介護予防等サービス拠点整備事業について、2月補正予算で前倒しして5町村が事業に取り組むこととなっていたが、改めて働きかけたところ3町村が前倒しでやりたいとの意向があった。また、先週の「対話と実行行脚」の関係で、北川村長が高齢者の住まいについて関心があるとのことであった。

今週は、もともと関心を示していた梶原町、北川村に、来週以降は、佐川町、大豊町、中土佐町にもう一度働きかけることにしている。

（知事）

あったかふれあいセンターと集落活動センターはできるだけ一体型が良い。

（地域福祉部）

はい。首長とは話をしてきている。

（知事）

同じ市町村の中で分散して大変になってしまわないように、できるだけ一体型となるように。

○ 台湾三三会の対応について

（産業振興推進部）

先週、台湾の三三会をはじめとする経済訪問団が来高した。今回のメインターゲットである機械系の商談につなげたいということであったが、視察させていただいた技研製作所と兼松エンジニアリングについては、非常に感触は良かったと思う。また、夜の商談会でも食品関係で引き合いがいくつかあったようで、今週からフォローをどうするか、貿易担当を中心に各部と調整させていただく。

（商工労働部）

非常に良い感触を得ており、早速2社と既に話を進めている。

これからの具体的な取組について産業振興推進部と調整するとともに、他の企業対策もさらに進めていく。早め早めに関係者と対応していくことが大事と考えている。

(観光振興部)

観光では具体的にすぐという話はなかったが、台湾から高知へチャーター便を飛ばしていただけるという話になった。全日空の台北支店から話があり、高知支店と具体的な協議に入っている。時期の候補としては、龍馬マラソンやランタン祭りなどのある2月で調整していきたい。

○最後に知事から以下の点について話があった

(知事)

3点申し上げたい。

1点目は、資料作成において数字の間違が多く感じる。あまり良くないことで、こういうことがきちんとできることがすべての仕事の基本。これをいい加減にしていくと組織が根腐れしていくことになるので、ここは力を入れて見直していかないといけない。

こういうことが、例えば不正事案の温床や油断、結果として問題につながっていくことになりかねないので、改めて徹底をしてほしい。

2点目は、今年の産業振興計画や長寿県構想などに、非常にチャレンジングな課題を多く盛り込んでいるが、チャレンジングなものであればあるほど、現行プランに固執せず、PDCA サイクルを回して、柔軟に変更すべきは変更するということが非常に大事になってくる。

現行政策をしっかり守り、その進捗に向けて頑張っていくという点とともに、特にクリエイティブで新しいことは、チャンスを活かすため柔軟に変更すべきは変更するという態度が必要であり、きめ細かく PDCA サイクルを回していくということも大事。

3点目は、国の制度が大きく動いているので、諮問会議の議論などにも日々注目してほしい。生かせるチャンスもあるだろうし、厳しく受け止めないといけない話もあると思うが、東京向けにもいろいろなパイプをつくり、働きかけもしてきているところなので、全国の動向を常に視野に入れて業務を遂行してほしい。これから特にダイナミックな議論が多くなってくると思うので、大いに注意してほしい。